

2012年2月9日

各 位

大京グループ

大京アステージ、ジャパン・リビング・コミュニティ マンション管理組合向け「震災対応サポートブック」を作成・配付 ～ 管理組合が継続的に取り組めるしくみを提供 ～

大京グループのマンション管理事業を手掛ける株式会社大京アステージ（本社：東京都渋谷区、社長：益田知）および株式会社ジャパン・リビング・コミュニティ（本社：東京都新宿区、社長：佐野俊実）は、マンション管理組合向けの「震災対応サポートブック」を作成し、管理を受託する7,200以上の管理組合（2社合計）に配付することとしましたので、お知らせいたします。

2011年3月11日に発生した東日本大震災は甚大な被害をもたらしましたが、多くの混乱の中、居住者の安否確認や炊き出しなど、組織的で素早い対応を行なったマンション管理組合（以下「管理組合」）もあります。これらの管理組合は、震災を想定した備蓄や訓練などの備えを行うとともにコミュニティ形成にも注力しており、こうした日頃からの活動がいざという時の対応に結びついたものです。

大京グループでは、管理組合ごとの「備え」と「コミュニティ」が重要であるとの認識のもと、阪神・淡路大震災を契機に、各管理組合がこうした活動に継続的に取り組めるしくみの提供・提案に努めてまいりましたが、この「震災対応サポートブック」はその一環であり、東日本大震災における事例や教訓を盛り込むとともに、各管理組合の「自助力（対応力）」の向上に寄与することを願って配付するものです。

■ 冊子の概要

体 裁：A4版・カラー・全32ページ

配 付 先：大京グループが管理受託するマンションの管理組合

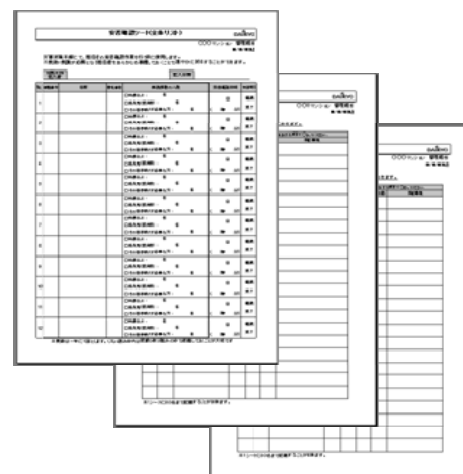
特 色：①マンションの管理組合向けに特化した内容で、「日頃の備え」「震災発生時の取り組み」の2部構成になっています。

②今後発生が危惧されている大震災に対応するためには、どのような備えが必要なのか、震災発生時にはどのような取り組みが必要なのか等を一つひとつ分かりやすくまとめました。

③マンション毎に建物形状、規模、共用施設や居住者の年齢構成等は異なります。そのため、各管理組合がマンションの特性に合わせ、より実効性のある独自のマニュアルやツールを作成できるよう、「震災対応サポートブック」とともに、編集可能な多様なフォーマット書式を提供いたします。



冊子本体



独自編集用フォーマットの一例

■ 掲載内容

<日頃の備え>

- ◆体制づくり
 1. 災害対策本部組織図の作成
 2. 災害対策本部の設置
- ◆確認しておくこと
 1. マンション所在エリアの確認
 2. マンション建物設備の確認
 3. 避難経路の整理
 4. 居住者の確認
- ◆準備しておくこと
 1. 防災備蓄品
 2. 居住者への周知活動
 3. 地震保険の概略
 4. 地震保険のよくある質問
- ◆大規模マンション・超高層マンションにおけるマニュアルづくりのポイント

<震災発生時の取り組み>

- ◆震災発生時に実施すること
 1. 居室内での取り組み～居住者個人の行動～
 2. 対策本部の設置
 3. 安否確認・救出・救護
 4. 応急処置
 5. 危険箇所の除去
- ◆2日目・3日目に実施すること
 1. 建物の点検
 2. 情報の整備・共有
 3. 避難所の設営管理
- ◆震災発生時対応フロー（例）

■ その他

大京アステージが提供するマンション（管理組合）別の専用サイト『くらしスクエア』にも、同様の「震災対応 Web マニュアル」を掲載しており、管理組合で編集可能なフォーマット書式がダウンロード・アップロードできるようになっています。

※『くらしスクエア』
管理組合や理事会の運営活動をサポートし、日々の生活で役立つ情報等も掲載した組合別の専用サイト。首都圏における管理受託マンションから利用を提案中。



<会社概要>

■株式会社大京アステージ

- ・所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-19-18 オリックス千駄ヶ谷ビル
- ・代表者：代表取締役社長 益田 知
- ・設立：1969年4月5日
- ・事業内容：マンション管理、修繕工事、マンションライフサポート

■株式会社ジャパン・リビング・コミュニティ

- ・所在地：東京都新宿区新宿 2-3-15 大橋御苑ビル
- ・代表者：代表取締役社長 佐野 俊実
- ・設立：1979年9月3日
- ・事業内容：マンション管理、修繕工事、マンションライフサポート

以 上

◆ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆

株式会社大京 広報・IR室（伊奈、丸山） TEL：03-3475-3802